機能ＩＤ	項番	機能名称	指定都市においてのみ実装必須機能	適合基準日
0128008	4.1.1.	納税義務者マスタ管理	行政区ごと、一の納税義務者ごとに、納税義務者情報を管理（設定・保持・修正）できること。 ＜納税義務者情報＞ ・行政区	令和８年４月１日
0128009	4.1.2.		住民記録システム・宛名システムから宛名情報を取り込み、行政区ごとに、納税義務者マスタ上の宛名情報を一括更新できること。	令和８年４月１日
0128035	4.1.3.		行政区ごとに、ｅＬＴＡＸと連携し、電子通知希望情報（法人３情報（法人番号、法人名、本店所在地）、券面４情報、個人番号、ｅＬ番号等）、電子通知希望取消申請、電子通知アップロード時のエラー明細等を一括及び個別に取込みできること。 取込結果から納税義務者を確認し、納税義務者情報（電子通知希望の有無）の更新を一括及び個別でできること。	令和９年３月１日
	4.2. 共有者管理			
0128010	4.2.1.	共有者管理	行政区ごと、共有者グループごとに、共有情報を管理（設定・保持・修正）できること。 ＜共有情報＞ ・行政区	令和８年４月１日
	5.賦課処理			
	5.1.名寄処理			
0128011	5.1.1.	名寄処理	行政区ごとに、当年度の名寄処理を行い、納税義務者又は共有者グループごとに名寄情報が管理（設定・保持・修正）できること。 ＜名寄情報＞ ・行政区	令和８年４月１日
	5.2.当初賦課処理			
0128012	5.2.1.	当初賦課処理	行政区ごとに、土地（補充）課税台帳、家屋（補充）課税台帳、償却資産課税台帳上の賦課期日時点の情報を基に、当初賦課処理（法令の規定に基づいた税額計算・期別税額計算が実施され、計算結果が名寄帳に設定される。）ができること。	令和８年４月１日
	5.3.更正（税額変更）処理			
0128013	5.3.1	更正処理	行政区ごとに、土地（補充）課税台帳、家屋（補充）課税台帳、償却資産課税台帳上の異動入力後の情報を基に、更正処理（法令の規定に基づいた税額再計算が実施され、再計算結果が名寄帳に設定される。）ができること。	令和８年４月１日
	6.交付			
	6.1.通知書・納付書発行			
0128030	6.1.1.	納税通知書等発行	行政区ごとに、当初賦課処理後または更正処理後に、固定資産税の納税通知書、課税明細書、納付書、更正価格決定通知書（税額更正処理後の場合のみ。）、更正賦課決定通知書（税額更正処理後の場合のみ。）を一括または個別で発行できること。 行政区ごとに、課税明細の一覧をＣＳＶ形式で出力できること。	令和８年４月１日 又は令和９年４月１日